

シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
総合的な探究の時間		1	2	/	1～12組

教科書		副教材	

科目の目標	<p>・探究の見方・考え方を働かせ，横断的・総合的な学習の中で講演会などを通し，SDG s について考えながら，よりよく暮らせるための課題を発見し，解決していくための資質・能力を高めることを目指す。</p> <p>・コンピュータや情報通信ネットワークなどを適切かつ効果的に活用して，情報を収集・整理・発信できるようにする。</p>
-------	---

科目の概要	<p>① 2 学年は，「SDG s 」をテーマに，将来について考える。</p> <p>② SDG s の取り組みを理解し，自分が今できることや，将来どのように目標達成に貢献できるかを考える。</p> <p>③ 事前学習・事後学習をレポートにまとめる。</p>
-------	---

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑥「受信・発信力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	SDG s について知らなかったことが，どの程度理解できるようになったかを評価する。	SDG s について，自分なりの意見をもって，物事を客観視して，自分が将来どのように目標達成に貢献できるかを考える。	発表によって，自分の考えを他人に伝えられるかを評価する。
評 価 の 方 法	レポート	レポート・発表	発表

シラバス

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<input type="checkbox"/> 学年集会やLHRにおいて、概要説明をする。 ①SDG s について事前学習 SDG s の17の目標を理解する。 ②法学部教授の講演を聴き、大学や企業での取り組みについて理解したこと、考えたことをレポートにまとめる。 ③理工学部教授の講演を聴き、大学や企業での取り組みについて理解したこと、考えたことをレポートにまとめる。	SDG s の生まれた経緯や17の目標について理解し、興味・関心を持つ。 17の目標について取り組みたい目標を考える。 大学や企業での取り組みについて理解し、今自分にできることは何があるのか。また将来目標達成に向けてどのように社会に貢献できるかを考えられるようになる。
2 学 期	<input type="checkbox"/> 夏期休業を利用して、下記の様にレポートを作成する。 自身が興味・関心のあるSDGsの17の目標から1つを選び、日本国内において企業や自治体などが目標達成に向けて取り組んでいることについて、図書館、文献、インターネットなどを通じて調査を行い、レポートにまとめる。 <input type="checkbox"/> 総合的な探究の時間を利用して、下記の様にレポートを作成する。 それぞれが日本国内について調べたテーマに基づき、諸外国における取り組みについて、図書館、文献、インターネットなどを通じて調査を行い、レポートにまとめる。	興味・関心のある課題を1つ選択し、課題研究のための情報を収集することができるようになる。 自身が設定したテーマに基づき、他国の例を学ぶことによって、より深くSDGsを理解することができるようになる。
3 学 期	<input type="checkbox"/> 冬期休業を利用して、下記のように発表準備を行う。 2学期にまとめた冬休みの課題として、夏休みまでにまとめた国内のSDGsの取り組みと、諸外国における取り組みから、持続可能な世界を築くために自分たちに何ができるのか。また将来自分はどういう目標達成に貢献できるのかを考え、それらをまとめたパワーポイントを作成する。 <input type="checkbox"/> 上記のように作成されたスライド等を利用し、クラスで発表を行う。	1年間かけて取り組んできたSDGsへの学習をまとめ、クラス内で発表することによって、SDGsに対する自身の考えを他者と共有し、他者の考えも理解することができるようになる。